

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	職員防災服購入事業			会計	款	項	目	大	小
				01	09	01	05	02	65
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	防災危機管理課				
施策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		主管課長	大津 真規				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	防災活動に従事する職員	意図	防災活動に従事する職員が統一の防災服を着用することで、災害時に避難者等から市職員であることがより判りやすくなる。
事業内容	災害時に現場で活動する職員（約360人）が着用する防災服等を購入する。			
事業開始から現在までの状況変化	既存の防災服等が購入から相当年数が経過していることや、生地が薄く冬季の着用には不向きなものであることから、平成26年度より防災服等の更新を図った。平成29年度からは、災害時に救援活動や情報収集活動に従事する職員の安全を守るため、ヘルメットや安全靴の購入を図る。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	防災服着数	360	360	360	着	→→	
②	ヘルメット数		94	188	個	↑↑↑		
③	安全靴数		77	154	足	↑↑↑		
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 防災服：平成26年度130着購入、平成27年度100着購入、平成28年度130着購入。 ヘルメット：平成29年度94個、安全靴：77足購入。平成30年度94個、安全靴：77足購入。		
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		2,076,460	1,450,420	1,421,788				
事業費(b)(円)		1,389,960	779,220	762,588				
うち一般財源		1,389,960	779,220	762,588				
職員給与費(c)(円)		686,500	671,200	659,200				
人役・職員(人)		0.10	0.10	0.10				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	災害時に現場で活動する職員が着用するヘルメット及び安全靴を購入する。	③取組における課題(Check)	収納場所が不足している。災害時に活動する職員の安全対策等が不十分である。
②H30に実施した取組(Do)	ヘルメット94個及び安全靴77足を購入した。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	引き続きヘルメット及び安全靴を購入する。